

令和2年度ウエスコ財団優秀研究者賞

第5回目となる令和2年度ウエスコ財団優秀研究者賞は、以下の2名に決定しました。

① 前田 千尋 （岡山大学大学院 自然科学研究科 助教）

【研究題目】 「含ホウ素機能性色素を基盤とした円偏光発光材料の開発」

：平成30年度～令和元年度研究活動費助成事業

前田千尋氏は、有機合成化学分野の研究者で、多環式共役系化合物の研究を行っています。その研究の中で取り組んでいる固体円偏光発光が可能な材料の開発は、3Dディスプレイや植物の成長制御等の新しい未来材料につながります。そして、その研究成果は国際的に評価の高い学術誌に論文掲載されるとともに、これらの研究成果を元にした新たな研究や開発も展開中です。このような学術的な功績が評価されて、今回の受賞となりました。

② 長尾 桂子 （岡山理科大学 理学部 講師）

【研究題目】 「宇宙から飛来する暗黒物質による散乱過程の理論的研究」

：令和元年度研究活動費助成事業

長尾桂子氏は、宇宙構造を理解する上で欠かすことができない暗黒物質の検出について研究を行っています。今回の研究は、近年開発された新しい技術を利用して、これまでは観測できなかった暗黒物質の動きを可視化する手法を新規に開発したものです。そして、この研究成果は、宇宙観測では測定が不可能だった暗黒物質の性質解明への解決法を示し、将来的な展開も期待されています。このような学術的な功績が評価されて、今回の受賞となりました。

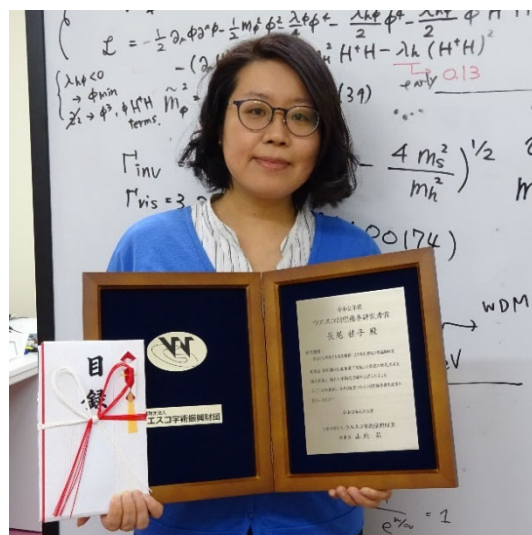
令和2年度ウエスコ財団優秀研究者賞の表彰式と受賞者講演会は、令和3年6月3日にANAクラウンプラザホテル岡山で行われる予定でしたが、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、中止としました。

前田千尋氏と長尾桂子氏へは、当財団より表彰状とともに副賞（研究奨励金 30 万円）をお贈りしました。

財団事務局が各受賞者の研究機関にお伺いし、表彰状と副賞の目録をお届けしました。



前田 千尋 氏



長尾 桂子 氏